



内装 デザイン天井



ワンポイントマニュアル

平天・梁



折上・梁



片流れ・梁



落天・梁



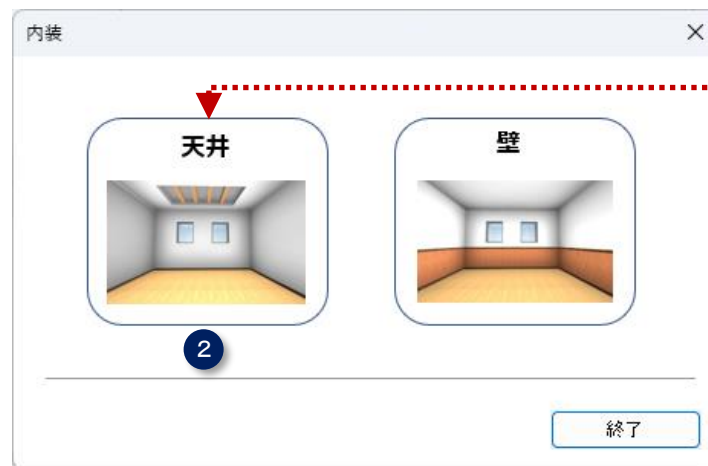
下がり天井



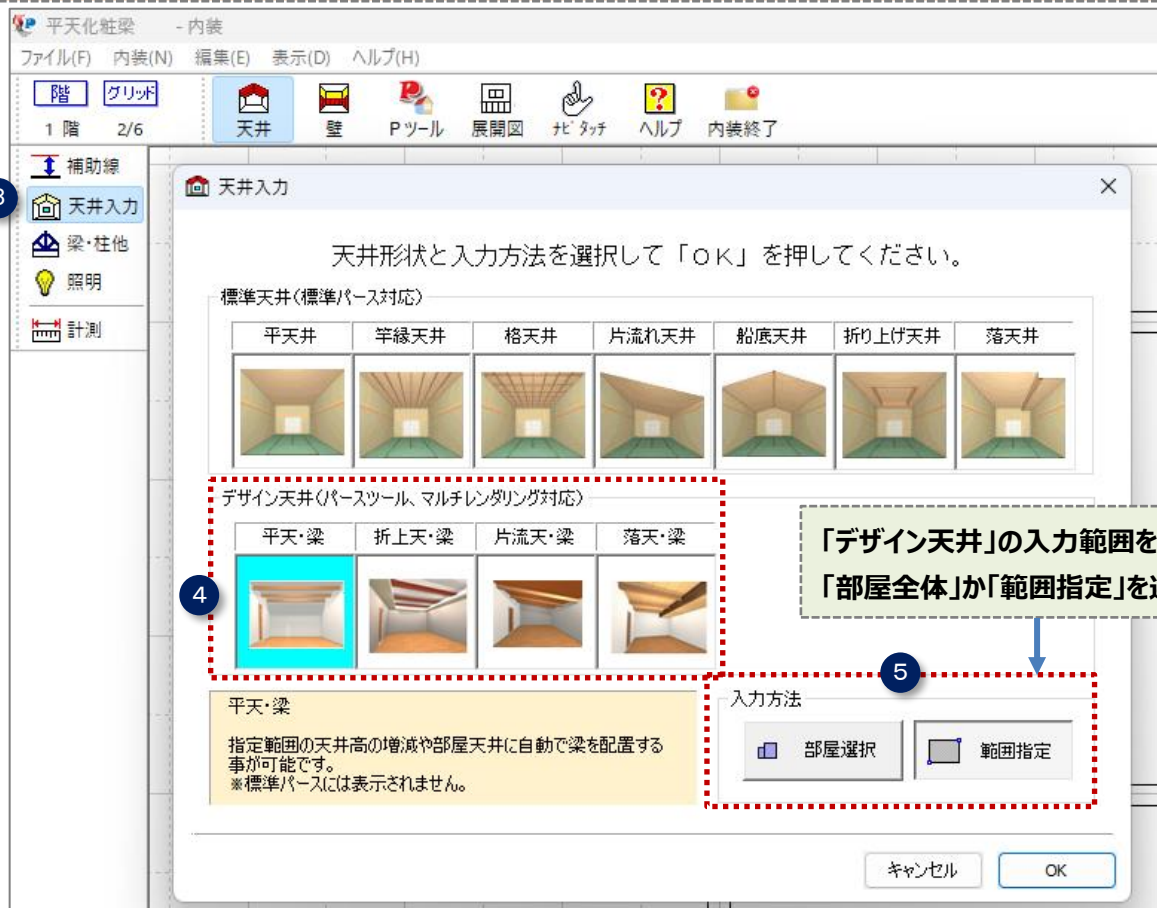
内装 デザイン天井の入力手順

この章では、「内装」から「デザイン天井」の操作手順を解説します。

①「内装」→②「天井」→③「天井入力」→④「デザイン天井タイプ選択」⑤入力方法（部屋・範囲）を選択
→「OK」入力開始



「デザイン天井」の3Dパースは、「パースツールとマルチレンダリング」に連動したパース作成が可能です。
※標準パースには連動しませんのでご注意ください。



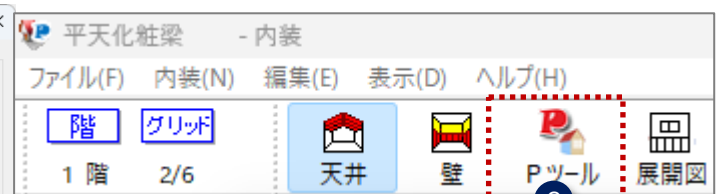
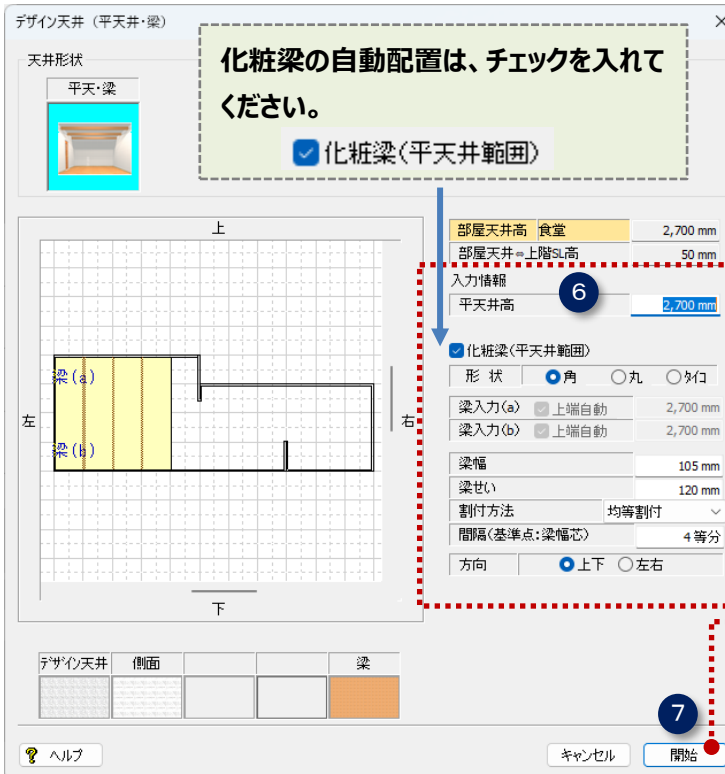
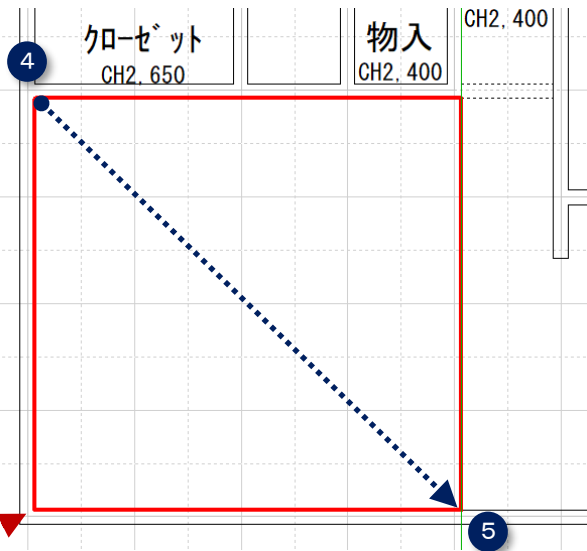
平天・梁の入力方法



マルチレンダリングパス (有料オプション)

「平天・梁」の入力手順は、①～⑦までの手順に従って入力を行います。

- ②の範囲指定を選択して④⑤の範囲を矩形入力で行います。
(グリッド入力出来ない場合は、予め補助線を入力してください。)
- ⑥の入力情報を確認して⑦の開始を押すと⑧平面表示され 3D に反映します。
- ⑨のパスツールで対象部屋の内観視点を登録して 3D を確認してください。
- 変更を行う場合は、⑩～⑫を行い⑥の情報を変更してください。



パスツールの操作方法

https://www.thesystem.co.jp/movie/manual_mv04.html

マルチレンダリングの操作方法

https://www.thesystem.co.jp/movie/manual_mv12.html

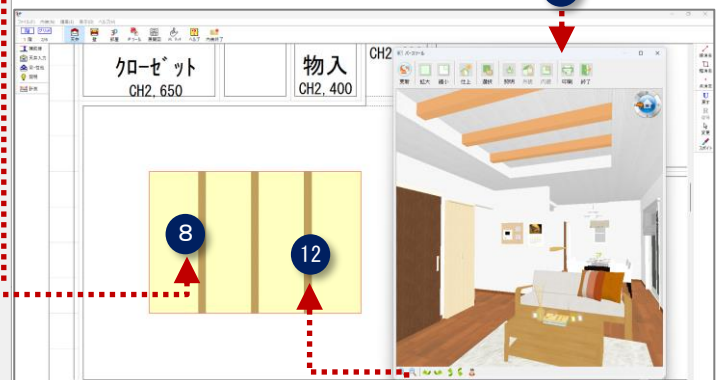
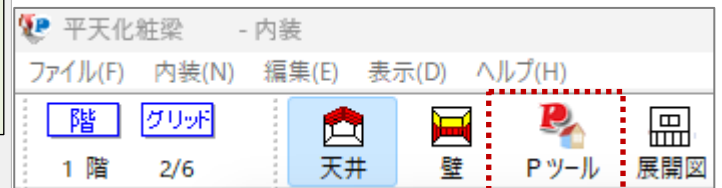
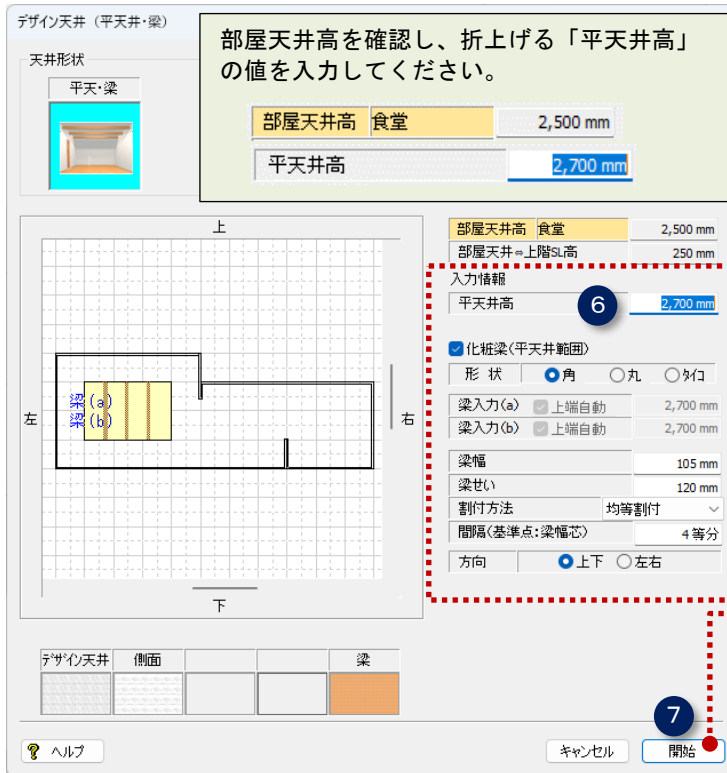
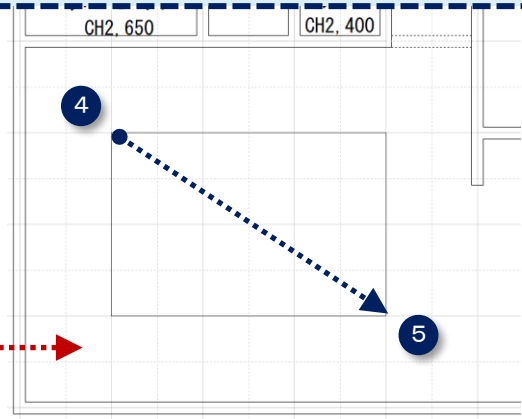
平天・梁の応用入力（折上天井）



マルチレンダリングパース（有料オプション）

「平天・梁」（折上天井）の応用入力手順は、①～⑦までの手順に従って入力を行います。

- ②の範囲指定を選択して④⑤の範囲を矩形入力で行います。
（グリッド入力出来ない場合は、予め補助線を入力してください。）
- ⑥の入力情報を確認して⑦の開始を押すと⑧平面表示され 3D に反映します。
- ⑨のパースツールで対象部屋の内観視点を登録して 3D を確認してください。
- 変更を行う場合は、⑩～⑫を行い⑥の情報を変更してください。



パースツールの操作方法

https://www.thesystem.co.jp/movie/manual_mv04.html

マルチレンダリングの操作方法

https://www.thesystem.co.jp/movie/manual_mv12.html



片流れ・梁、平天井の応用入力 ①（片流れ・梁）



マルチレンダリングパース（有料オプション）

「方流れ・梁」の応用入力手順は、①～⑦までの手順に従って入力を行います。

- ②の範囲指定を選択して④⑤の範囲を矩形入力で行います。
（グリッド入力出来ない場合は、予め補助線を入力してください。）
- ⑥の入力情報を確認して⑦の開始を押すと⑧平面表示され 3D に反映します。
- ⑨のパースツールで対象部屋の内観視点を登録して 3D を確認してください。
- 変更を行う場合は、⑩～⑫を行い⑥の情報を変更してください。

デザイン天井（パースツール、マルチレンダリ） ①

平天井・梁 折上天井・梁 片流れ天井・梁 落天井・梁

平天井・梁
指定範囲の天井高の増減や部屋天井に自動で梁を配置する事が可能です。
※標準パースには表示されません。

入力方法 ②

部屋選択 範囲指定

キャンセル OK

デザイン天井（片流れ天井・梁）

天井形状

片流れ天井・梁

流れ方向と始点・終点を確認

片流れ天井高（始点A） 2,400 mm

天井高（終点B）
寸法指定 2,700 mm
勾配指定 1.1 / 10

部屋天井高 食堂 2,400 mm
部屋天井 = 上階高 350 mm

入力情報 ⑥

片流れ天井高（始点A） 2,400 mm

移動距離（終点B） 0 mm

天井高（終点B）
寸法指定 2,700 mm
勾配指定 1.1 / 10

始点方向 上 下 左 右

☒ 化粧梁（部屋天井範囲）

形状 角 丸 斜口

梁入力(a) ☒ 上端自動 2,400 mm

梁入力(b) ☒ 上端自動 2,700 mm

梁幅 105 mm

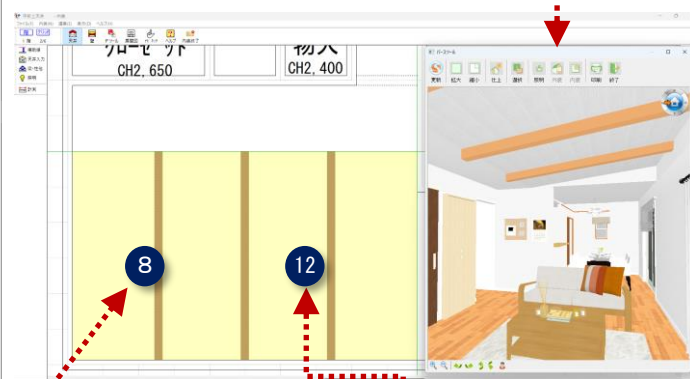
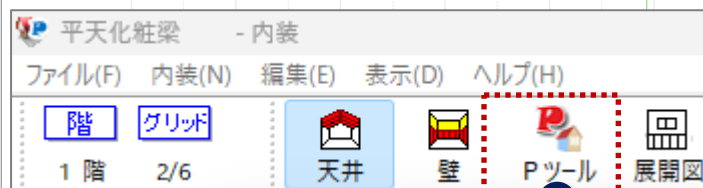
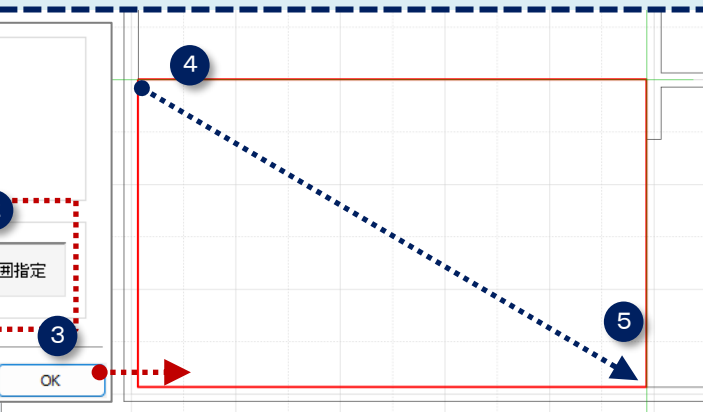
梁せり 120 mm

割付方法 均等割付

間隔（基準点：梁幅芯） 4 等分

方向 上下 左右

キャンセル 開始 ⑦



片流れ天井と梁を最初に入力します。

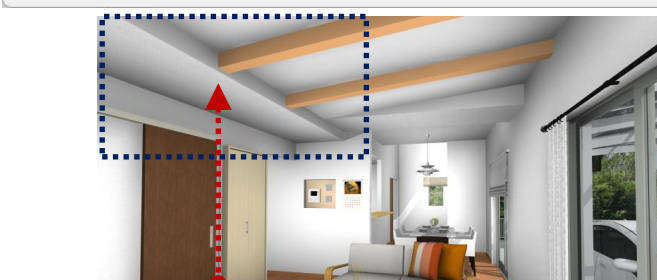
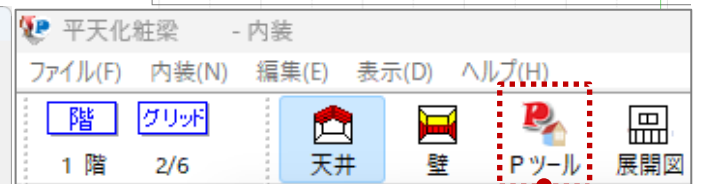
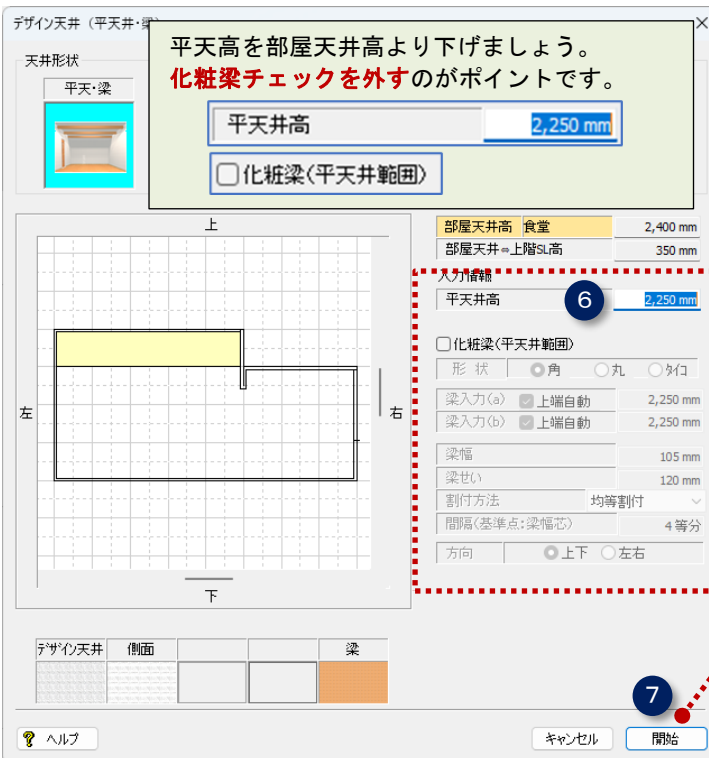
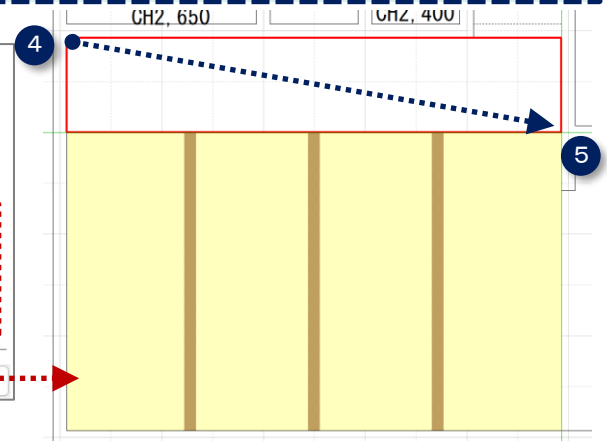
片流れ・梁、平天井の応用入力 ②（平天井下がり）



マルチレンダリングパース（有料オプション）

「平天井下がり」の応用入力手順は、①～⑦までの手順に従って入力を行います。

- ②の範囲指定を選択して④⑤の範囲を矩形入力で行います。
（グリッド入力出来ない場合は、予め補助線を入力してください。）
- ⑥の入力情報で平天井高を部屋天井高より下げて化粧梁チェックを外す。
- ⑦の開始を押すと⑧平面表示され 3D に反映します。
- ⑨のパースツールで対象部屋の内観視点を登録して 3D を確認してください。
- 変更を行う場合は、⑩～⑫を行い⑥の情報を変更してください。



後から平天井を部屋天井高さより下げて入力します。



落天・梁の入力



マルチレンダリングパース (有料オプション)

「落天井」の入力手順は、①～⑦までの手順に従って入力を行います。

- ②の範囲指定を選択して④⑤の範囲を矩形入力で行います。
(グリッド入力出来ない場合は、予め補助線を入力してください。)
- ⑥の入力情報で落天井高を部屋天井高より下げます。
- 落天井の出幅を入力して化粧梁のチェックを入れます。
- ⑦の開始を押すと⑧平面表示され 3D に反映します。
- ⑨のパースツールで対象部屋の内観視点を登録して 3D を確認してください。
- 変更を行う場合は、⑩～⑫を行い⑥の情報を変更してください。

デザイン天井(パースツール、マルチレンダリング対応)

①

平天・梁 折上天・梁 片流天・梁 落天・梁

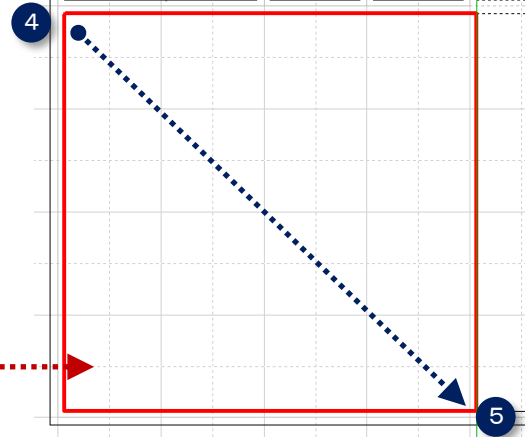
平天・梁

指定範囲の天井高の増減や部屋天井に自動で梁を配置する事が可能です。
※標準パースには表示されません。

入力方法

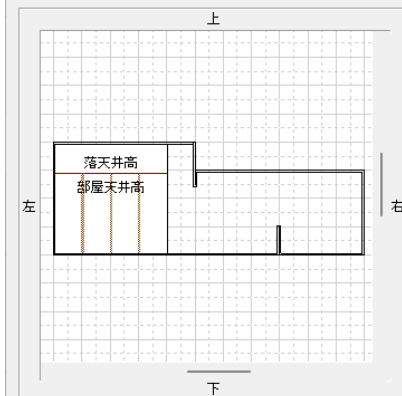
部屋選択 範囲指定

キャンセル OK



落天井高を部屋天井高より下げます。
落天井の出幅と方向を入力します。
化粧梁のチェックを入れます。

部屋天井高	食堂	2,700 mm
落天井高		2,300 mm
落天井の出幅		950 mm



部屋天井高 食堂 2,700 mm
部屋天井高+上階Sd高 50 mm

入力情報

⑥ 落天井高 2,300 mm
落天井の出幅 950 mm
落天井の位置 ○下 ●上 ○左 ○右
見切(鶴居) ○有 ●無
化粧梁(部屋天井範囲) ☒
形状 ●角 ○丸 ○タテ
梁入力 ☒ 上端自動 2,700 mm
梁幅 105 mm
梁せい 120 mm
割付方法 均等割付
間隔 1等分
方向 ●上下 ○左右

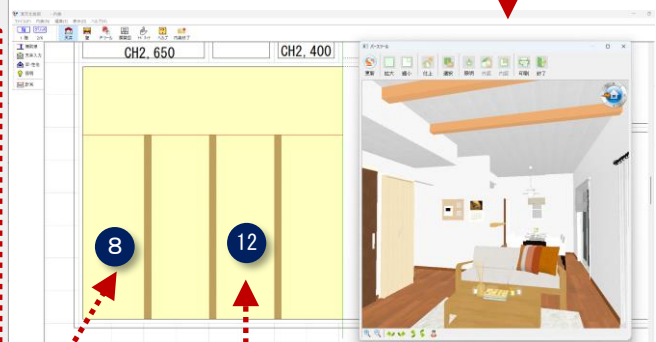
キャンセル 開始

平天化粧梁 - 内装

ファイル(F) 内装(N) 編集(E) 表示(D) ヘルプ(H)

階 グリッド 天井 壁 Pツール 展開図

1階 2/6



パースツール

モデル更新

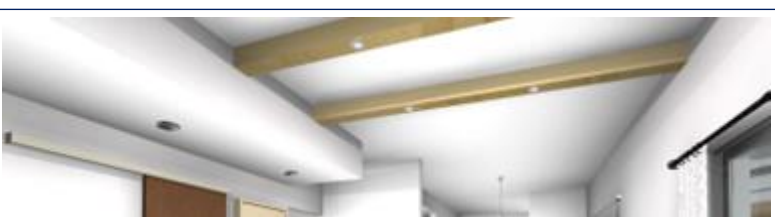
OK
キャンセル
戻る (1段階前へ)

グリッド表示
画面の再表示

元に戻す
やり直し

⑪ 変更
スポイト

線消去
箱消去
点消去



内装照明は、3D カタログ P プランサービスの契約が必要となります。

下がり天井（梁・柱他実装機能）の入力



マルチレンダリングパース（有料オプション）

「下がり天井」の入力手順は①～⑥までの手順で入力を行います。

●③の天井形状を「多角形」「矩形」を選択して「出幅範囲」を選択します。④の「入力」ボタンを押し⑤⑥の下がり天井の範囲を入力します。
（グリッド入力出来ない場合は、予め補助線を入力してください。）

●⑦下がり天井が平面表示され 3D に反映します。

●⑧のパースツールで対象部屋の内観視点を登録して 3D を確認してください。

●変更を行う場合は、⑨～⑪を行い③の情報を変更してください。

